

遺伝するがんを 驚かせる先回りを。

この作戦が当たり前になった未来を想像してみませんか？それは、遺伝性がんのリスク・発症時期を把握して発症前の適切なタイミングで予防医療が受けられる未来。がん全体のうち5～10%は遺伝的な要因で罹患するのですが、現状ではそれを予防する意識がまだ希薄です。そこで藤田医科大学は附属病院から取得できる未発症者のデータを長期的に追跡・蓄積し、現状の早期発見よりもさらに早く正確に診断できるバイオマーカーの開発に挑戦。十数年後の世代では、遺伝するがんに安心して備えられる社会になることを目指しています。

救える力を、創りだす。



藤田医科大学



藤田医科大学医学部

先端ゲノム医療科

